

誰もが保育を受けられることを目指すフラッグシップ施設 「おやこ基地シブヤ」を10月1日開設

「みんなで子どもたちを抱きしめ、子育てとともに何でも挑戦でき、いろんな家族の笑顔があふれる」社会の実現を目指す認定NPO法人フローレンスと関連団体である医療法人社団ペルルは、2017年10月1日、渋谷区初台に、複合保育施設「おやこ基地シブヤ」を開設致します。

おやこ基地シブヤとは

「すべての親子に保育の光を」をコンセプトに、健常児、障害児、病児、すべての子どもが保育を受けることができるフローレンスのビジョンを体現する初のフラッグシップ施設となります。子どもにとって、居心地がよく、楽しく遊べる場所に、親子にとって安心して過ごせる場所になってほしい、そんな思いを込めて「おやこ基地」という名前をつけました。

本施設については、土地を渋谷区から借り受け、複合保育施設事業の運営を渋谷区公募に提案し開設に至りました。建物内に「障害児保育園ヘレン」「病児保育室フローレンス」「みんなの未来をつくる保育園(認可保育園)」3つの保育施設を擁し、健常児、障害児、病児を問わず全ての子どもに保育を提供します。同時に、インクルーシブな環境で育つことで互いに発達を促進し、多様性を認め合う人間性を育むことを目指します。

保護者に対しては、保育の提供を通じて就労を支援するだけでなく、子育てに伴走することをコンセプトに掲げる新しいタイプの小児科を通じて、子育ての辛さや不安を軽減するサポートを実施します。

渋谷区初の障害児保育園「ヘレン初台」／障害児に保育を届け、保護者の就労を支援

通常の保育園では預かることが困難な重症心身障害児や医療的ケア児に対して、療育と長時間の保育を提供します。障害児家庭の母親の常勤雇用率5%という課題を解決すべく、保護者の就労支援も目的としています。

渋谷区初の病児保育室「病児保育室フローレンス初台」／併設クリニックとの連携、保育園お迎えも

子どもの体調不良時にも安心して就労できるよう、病児保育サービス運営13年間で業界最多となるサービス提供数50,000回の実績とノウハウを活かし、発熱や体調不良などの理由で保育園で預かれない病児に専門性の高いスタッフが病児保育を提供します。また、併設の小児科クリニックで診察を受けられ、急な発熱の際には保育園へお迎え後の保育も可能です。

「医療法人社団ペルル マーガレットこどもクリニック」／親子の「つらい」に共に立ちむかう

病気のときの子どものつらさや親の不安、親が感じている子育てそのもののつらさに寄り添い、子育ての同志として共に向き合うことを目指す小児科。親御さんの不安を受け止められるようゆっくりお話を伺い、丁寧な説明を心がけます。

障害児、健常児が共に育つ環境／インクルーシブ保育の推進

フローレンスでは、巣鴨や東雲で障害児保育園ヘレンと認可保育所・小規模認可保育所との併設運営の実績があります。保育室は完全別室で安全性に配慮した上で、お散歩やプール、イベントなどの活動時に意識的に関わりの時間を設け、子ども達の心身の成長を促し、互いの多様性を柔軟に尊重する人間性の基礎を育みます。



住所	東京都渋谷区代々木4丁目37番15号 (京王新線初台駅徒歩5分)
開設時期	2017年10月1日
施設概要	1F 障害児保育園ヘレン初台 2F みんなの未来をつくる保育園初台 3F 病児保育室フローレンス初台 医療法人社団ペルル マーガレットこどもクリニック
Webサイト	9月下旬オープン予定

開設にあたりご寄付で支援いただいた皆様

合同会社西友様／公益財団法人日本財団様／福武純子様／フローレンスマンスリーサポーターの皆様／個人寄付者の皆様

(2017年8月末日現在、50音順)

<参考資料:1> 渋谷区長 長谷部 健 様よりコメント

渋谷区は「ちがいを ちからに 変える街」をビジョンに掲げ多様性を活かす街づくりを推進しています。「おやこ基地シブヤ」のように、障害のある子とない子が隣同士にいて一緒に成長していくことも、子育てで困った時は相談できる場所があり助け合えることも、当たり前にしていけたらよいと思います。新しい息吹をぜひ渋谷区にもたらしてほしいと思います。



<参考資料:2> 認定NPO法人フローレンス/医療法人社団ペルルについて

認定NPO法人フローレンス

代表理事/駒崎弘樹

日本初の訪問型病児保育事業スタートから13年、障害児保育問題、待機児童問題、子どもの虐待死問題、子どもの貧困問題など数々の社会課題について、自らの事業に加え政策提言、コレクティブインパクトなど様々な手法を用いて解決に取り組む。

医療法人社団ペルル

理事/駒崎弘樹 院長/田中純子

医療と密接に関わるフローレンスの保育現場を支える医療法人。初台「おやこ基地シブヤ」で病児保育室付の小児科を開設する。子どもの病気のみならず、親の不安、子育ての悩みを受け止め「親子の「つらい」に共に立ちまかす」子育て伴走クリニックを目指す。

<参考資料:3>(株)日比野設計+幼児の城による施設デザイン コンセプトは居心地のいい「NEST(巣)」

設計は保育園、幼稚園等の園舎に加え、大型遊具や幼児家具等様々な分野でキッズデザイン賞を数々受賞されている株式会社(株)日比野設計+幼児の城。

施工はフローレンスの小規模認可保育所「おうち保育園」や「障害児保育園ヘレン」などで実績のある株式会社丸二による。



【報道関係者の皆様へのご案内】

9月30日(土) 開設記念イベントとして、渋谷区長ほか関係者によるセレモニーが行われます。
会場のスペースの関係で本開設記念イベントをご取材いただくことはできませんが、同日13:00~14:00の間に完全予約制にて報道関係者様向けの内覧会を行います。
ご内覧、ご取材希望の方は、以下のフォーマットよりお申し込み下さい。【締切 9月25日(月)】

当日は、フローレンス事務局長宮崎、障害児保育園ヘレン初台園長、みんなのみらいをつくる保育園初台園長、病児保育室フローレンス室長、マーガレット子どもクリニック院長が取材対応させていただきます。

お申込みはこちらのフォームからお願いします

<http://urx.red/FI8t>



【 本件に関するお問い合わせ 】 認定NPO法人フローレンス 広報担当:岡水(オカミズ)

TEL: 03-5275-1163 Email: spr@florence.or.jp